

経営比較分析表（令和6年度決算）

群馬県下仁田南牧医療事務組合 下仁田厚生病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
当然財務	病院事業	一般病院	50床未満	非設置
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	13	-	ドクターチューリング	救護輸送
人口(人)	建物面積(m²)	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
-	9,381	第2種該当	-	1:3:1

※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 宮…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン(放射線)診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…べき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輸…病院群輪番制病院

許可病床(一般)	許可病床(療養)	許可病床(結核)
48	-	-
許可病床(精神)	許可病床(感染症)	許可病床(合計)
-	-	48
最大使用病床(一般)	最大使用病床(療養)	最大使用病床(一般+療養)
45	-	45

グラフ凡例	
■	当該病院値(当該値)
—	類似病院平均値(平均値)
【】	令和6年度全国平均

経営強化に係る主な取組(直近の実施時期)

組織分化・運営強化 (従来の荷担・ネットワークを含む)	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
令和4 年度	- 年度	- 年度

I. 地域において担っている役割

当院は、下仁田町・南牧村における唯一の公立病院として、慢性期及び回復期医療を実施している。また、甘楽富岡地域の二次医療圏において、急性期後の入院患者を受け入れるため、医療・保健・福祉・介護が一体となった地域包括ケアシステム拠点病院としての役割を果すべく、当該地域の介護需要に対応するため、令和元年10月より介護医療院を併設している。

II. 分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

- ① 人事費の増加や補助金の減少。
- ② 人事費の増加による。
- ③ (医業収支比率)に対する分析と同様。
- ④ R5年度に比べ改善したが患者数が多いとは言えない。
- ⑤ 一般病床を全床地域包括ケア病床に転換後初めての通年営業により収益率が向上した。
- ⑥ 地域の人口減少に伴う患者数の減少、及び医師・技師等の不足により、処置検査等の態勢が整わないとなどから、類似団体の平均を大きく下回っている。
- ⑦ 入院収益は増加したものの人件費が増加している。
- ⑧ ジェネリック薬品を積極的に採用する等、診材の見直しや価格交渉に注力している。
- ⑨ 不採算地区で病院運営を行なうなか、赤字決算となる年度が多く、欠損金が累積していく傾向が強い。

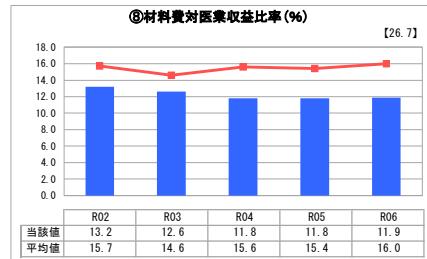
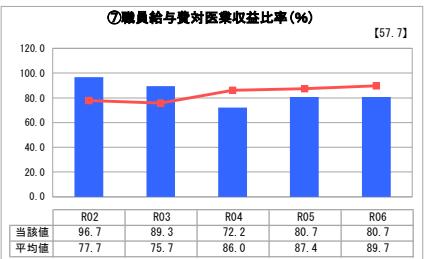
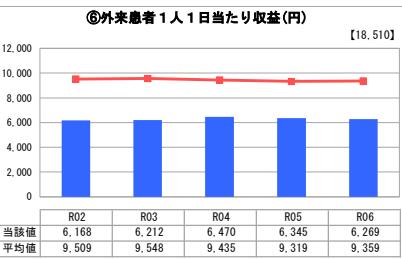
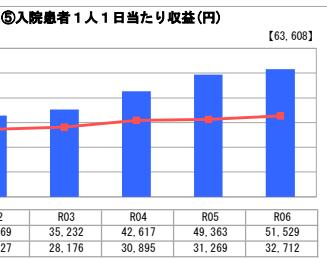
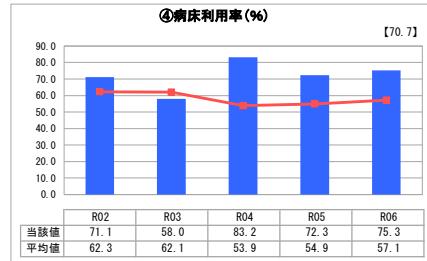
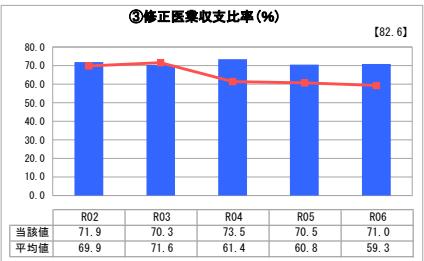
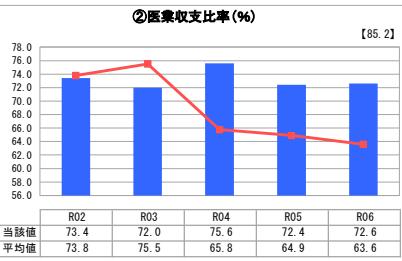
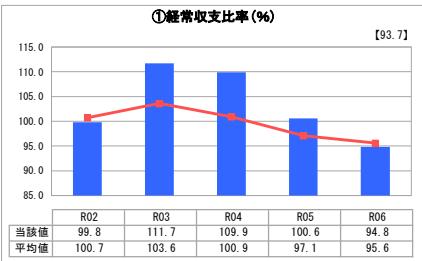
2. 老朽化の状況について

- ① 本館耐震化による新病院の建設、これに伴う旧施設撤去により類似団体平均を大きく下回っている。
- ② 不採算地区に位置する医療機関の要としての役割がある一方、最新の高度医療を提供することは困難であるため、機器の更新が遅れる傾向にある。
- ③ 平成25年度に新病院が竣工し、94床の病院として運営してきたが、患者数の過減に伴い、令和4年度に経営改革の一環として48床に病床規模を縮小した影響による。

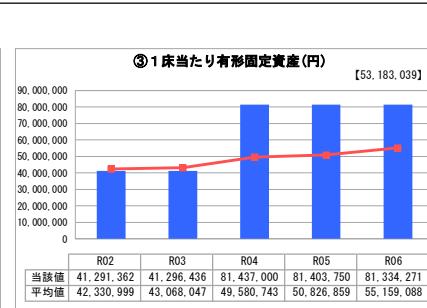
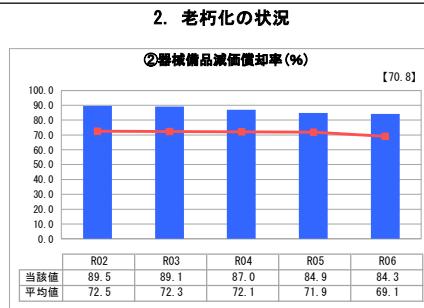
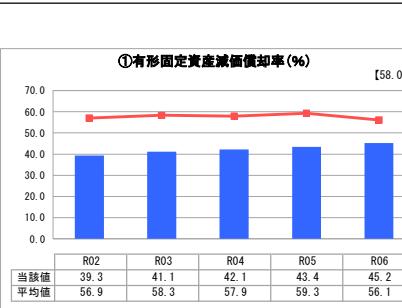
全体総括

当年度は、当初から全床地域包括ケア病床での運営となり入院収益を上げることが出来ている。しかし、外来収益に関しては処方箋料のマイナス改定や検査件数の減少により減収している。加えて人件費等の費用の増加から経営状況がやや悪化した。

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



*「類似病院平均値(平均値)」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。